

科目コード	記号	科目名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別	
2497	BS12	プログラミング演習Ⅱ：Seminar in ProgrammingⅡ	3B	2・90分	必修	演習・通年	履修単位	
教員名		内田保雄：UCHIDA Yasuo、吉川周二：YOSHIKAWA Shuji						
授業概要	<p>プログラミング論Ⅱで習得した知識を基礎として、Java言語の文法や操作方法について学習を進め、プログラマが修得すべき基本的なプログラミング能力を確実なものとしていく。そのためまず、今日のプログラマの必須知識であるオブジェクト指向の概念を理解するとともに実際のプログラミング技法について学ぶ。さらにその応用として、実用的なシステムを開発・構築する際に必要となるファイル処理についても演習する。</p>							
	到達目標			評価方法				
(1)Javaによるプログラム開発の流れについて説明できる。 (2)基礎的なJavaアプリケーションが作成できる。 (3)基礎的なJavaアプレットが作成できる。 (4)ファイルを用いたJavaアプリケーションが作成できる。			レポート(100%)で評価する。					
学習・教育目標		(B)	JABEE基準1(1)					
授 業 計 画	前 期		後 期					
	回	項 目	内 容		回	項 目	内 容	
	第1	演習の目的と環境設定	演習の目的と意義について説明する。また、Javaの演習環境を設定する。		第16	Java言語の基礎(6)	アルゴリズム	
	第2	オブジェクト指向	オブジェクト指向の概念		第17	Java言語の基礎(7)	例外処理	
	第3	Java言語の概要(1)	C言語とJava言語の比較		第18	Java言語の基礎(8)	スレッド	
	第4	Java言語の概要(2)	Java言語の開発手順		第19	Java言語の基礎(9)	スレッドの練習問題	
	第5	Java言語の文法(1)	言語要素		第20	Java言語の基礎(10)	イベント処理	
	第6	Java言語の文法(2)	変数と定数		第21	GUIの利用(1)	GUI部品	
	第7	Java言語の文法(3)	演算子		第22	GUIの利用(2)	レイアウト	
	第8	Java言語の文法(4)	制御文(分岐)		第23	GUIの利用(3)	フレームとメニューの作成	
	第9	Java言語の文法(5)	制御文(反復)		第24	GUIの利用(4)	Swing	
	第10	Java言語の文法(6)	配列		第25	ファイル処理(1)	標準入出力	
	第11	Java言語の基礎(1)	アプレットとアプリケーション		第26	ファイル処理(2)	ファイルへの書き込み	
	第12	Java言語の基礎(2)	クラス、オブジェクト、インスタンス		第27	ファイル処理(3)	ファイルの読み込み	
	第13	Java言語の基礎(3)	クラスに関する演習問題		第28	ファイル処理(4)	バイナリファイル	
第14	Java言語の基礎(4)	継承		第29	ファイル処理(5)	ファイルを用いた練習問題		
第15	Java言語の基礎(5)	継承に関する演習問題		第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。		
関連科目	プログラミング論Ⅰ、プログラミング演習Ⅰ、プログラミング論Ⅱ							
教科書	なし							
参考書	改訂 新Java言語入門 ビギナー編(林晴比古著・ソフトバンク)							
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。							
副担当教員								
備考	Webで授業資料を提示する。							